

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	避難場所案内板等整備事業			会計	款	項目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	防災危機管理課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	鶴巻 浩二			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等	意図	避難場所の周知を図る。
事業内容	市民等が地域の避難場所を確認できるように避難所案内板等を市内各所に設置する。			
事業開始から現在までの状況変化	既に設置している避難場所案内板の多くが老朽化しているため、交換や補修が必要となっている。また、新しい鉄道駅が出来たり、区画整理事業などで街並みが変わったりしていることから、新規の避難所案内板の設置も必要となっている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	避難所案内板の設置数	43	43	43	箇所	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	避難場所等が確認できることにより、市民の安心・安全に寄与する。	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）	既に設置されている案内板や標示板の多くが老朽化により、交換や補修が必要となっている。 平成29年度は市内の指定緊急避難場所等の標示板について、災害対策基本法の改正に伴い、想定される災害種別毎に標示（ピクト）を変更する。 また、老朽化して見えにくい標示板も併せて更新する。
--------------------	---------------------------------	-----------------------------------	---

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)			3,809,600
事業費(b)(円)			453,600
うち一般財源			227,600
職員給与費(c)(円)			3,356,000
人役・職員(人)			0.50
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	指定老朽化した標示板を更新することとした。	③取組の課題	広告主の募集が無い状況であり、自らの会社の広告を出している状況である。
②今年度(H29)に実施した取組	市内の指定緊急避難場所に設置している標示板の更新を21箇所実施した。	④今後(H30以降)の改善計画	事業者の今後の広告募集の営業活動が重要であり、今後の地図の更新に必要なとなっている。